

青森県報

第千八百八十八号

令和八年
七月八日
(水曜日)

目次

告 示

- 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による指定自立支援医療機関の指定の辞退……………
(障 社が 課い) …… 一
- 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による自立支援医療機関の指定……………
(同) …… 一

公 告

- 特定調達契約に係る落札者の決定に関する公示……………
(D X推進課) …… 二
- 県営土地改良事業計画の決定……………
(農 村 整 備 課) …… 二
- 特定調達契約に係る契約の相手方の決定に関する公示……………
(原 子 力 セ ン タ ー) …… 二

公安委員会

- 青森県警察県内WAN端末等賃貸借契約(R八・二〇二六)に係る一般競争入札……………
(会 計 課) …… 三

正 誤

- 令和八年六月二十六日定例公告中……………
(資 源 循 環 推 進 課) …… 五

告 示

青森県告示第三百九十六号

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成十七年法律第百二十三号)第六十五条の規定により、次の指定自立支援医療機関(精神通院医療)がその指定を辞退したので、同法第六十九条第三号の規定により公示する。

令和八年七月八日

青森県知事 宮 下 宗 一 郎

名 称	所 在 地	指 定 辞 退 年 月 日
あおぞら薬局	弘前市大字早稲田二丁目八の八	令和八・五・三

青森県告示第三百九十七号

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成十七年法律第百二十三号)第五十四条第二項の規定により、自立支援医療機関(精神通院医療)を次のとおり指定したので、同法第六十九条第一号の規定により公示する。

令和八年七月八日

青森県知事 宮 下 宗 一 郎

名 称	所 在 地	指 定 年 月 日
こみつと青森訪問看護リハビリステーション	青森市橋本二丁目一九の三コーナーフロント青森七〇二号室	令和八・七・一
沖館薬局サンロード青森店	青森市緑三丁目九の二サンロード青森一階	〃
あおぞら薬局	弘前市大字早稲田二丁目八の八	八・六・一
あおぞら薬局南城西店	弘前市大字南城西二丁目五の一五	〃

公 告

特定調達契約に係る落札者の決定に関する公示

地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令（平成七年政令第三百七十二号）第四条に規定する特定調達契約につき落札者を決定したので、同令第十二条の規定により次のとおり公示する。

令和八年七月八日

青森県知事 宮 下 宗一郎

- 一 特定役務の名称及び数量
青森県エリア共同利用型データ連携基盤構築等業務委託 一式
- 二 契約に関する事務を担当する部局の名称及び所在地
青森県総合政策部DX推進課
青森市長島一丁目一の
一 契約の方法
総合評価一般競争入札
- 三 落札者を決定した日
令和八年六月十六日
- 四 落札者の名称及び住所
インフォ・ラウンジ株式会社
神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央八の三三三 サウス・コア四〇二号室
- 五 落札金額（税込）
一億八千七百三十五万七千五百円
- 六 落札者を決定した手続
予定価格の制限の範囲内の価格による入札額であり、落札者決定基準で示す技術評価点、入札価格評価点及び見積書価格評価点の合計点である総合評価点が最も高く、かつ低入札価格調査の結果、契約の内容に適合した履行が行われると認められることから落札者としたものである。
- 七 入札の公告を行った日

令和八年四月十日

県営土地改良事業計画の決定

土地改良法（昭和二十四年法律第九十五号）第八十七条第一項の規定により、沼堰排水路地区の県営土地改良事業（農業水利施設保全合理化事業（長寿防災型）（更新型））計画を定めたので、同条第五項の規定により公告し、次のとおり縦覧に供する。

なお、この土地改良事業計画については、縦覧の期間満了の日の翌日から起算して十五日以内に知事に対して審査請求をすることができる。

このほか、この土地改良事業計画が定められたことを知った日の翌日から起算して六月以内に、県を被告として（知事が被告の代表者となる。）、その取消しの訴えを提起することができる。ただし、縦覧の期間満了の日の翌日から起算して十五日以内に審査請求を行った場合には、土地改良事業計画の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して六月以内に提起しなければならないこととされている。

令和八年七月八日

青森県知事 宮 下 宗一郎

- 一 縦覧に供する書類
土地改良事業計画書の写し
 - 二 縦覧の期間
令和八年七月九日から同月二十八日まで
 - 三 縦覧の場所
青森県庁農村整備課ウェブページ
- ~~~~~
- 特定調達契約に係る契約の相手方の決定に関する公示
- 地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令（平成七年政令第三百七十二号）第四条に規定する特定調達契約につき契約の相手方を決定したので、同令第十二条の規定により次のとおり公示する。

県営沼堰排水路地区土地改良事業計画書

農業水利施設保全合理化事業（長寿防災型）（更新型）

青 森 県

目 次

第 1 章	目 的	1	第 2 節	営農計画及び土地利用計画	1 4
第 2 章	地域及び地積	1	1.	営農計画の概要	1 4
第 1 節	地 域	1	2.	土地利用区分	1 4
第 2 節	地 積	1	3.	作付方式	1 4
第 3 章	現 況	2	4.	生産計画	1 4
第 1 節	気 象	2	5.	労働改善計画	1 4
1.	一般気象	2	第 3 節	用水計画	1 5
2.	特殊気象	2	1.	計画基準年	1 5
第 2 節	土地状況	3	2.	計画かんがい方式	1 5
1.	地形、土壌及び浸食の程度	3	3.	計画用水系統	1 5
2.	土地利用の状況	4	4.	計画用水量	1 5
3.	土地所有の状況	4	5.	水源計画	1 6
第 3 節	水利状況	5	第 4 節	排水計画	1 7
1.	用水状況	5	1.	計画基準雨量	1 7
2.	排水状況	6	2.	計画排水方式	1 7
3.	河川状況	8	3.	計画排水系統	1 7
4.	想定被害状況	8	4.	計画排水量	1 7
第 4 節	道路現況	8	5.	排水対策	1 7
1.	道路概況	8	6.	たん水検討	1 9
2.	主要道路一覧表	8	第 5 節	道路計画	1 9
第 5 節	地域農業の概況	9	1.	道 路	1 9
1.	産業別就業人口	9	2.	路線配置図	1 9
2.	経営耕地広狭別農家数及び専兼別農家数	9	第 6 節	洪水調節計画	2 0
3.	動力農機具及び主要家畜頭数	1 0	1.	計画基準雨量	2 0
4.	主要作物作付状況	1 0	2.	計画洪水量及び調節量	2 0
5.	農業の動向	1 1	3.	貯 水 池	2 0
第 6 節	地域環境の概況	1 2	4.	洪水調節検討	2 0
第 4 章	一般計画	1 3	5.	管理計画	2 0
第 1 節	事業計画の要旨	1 3	第 7 節	農用地整備計画	2 1
1.	要 旨	1 3	1.	区画整理	2 1
2.	事業別面積	1 3	2.	暗渠排水	2 1

3.	客	土	2 1
4.	農	地	2 1
第8節	老朽	ため池改修計画	2 2
1.	洪水	吐改修計画	2 2
2.	堤体	補強計画	2 2
3.	取水	施設改修計画	2 2
第5章	主要	工事計画	2 2
第1節	用	水	2 2
1.	貯	水	2 2
2.	頭	首	2 2
3.	揚	水	2 2
4.	用	水	2 2
第2節	排	水	2 3
1.	排	水	2 3
2.	排	水	2 3
3.	排	水	2 3
4.	その他	排水施設	2 3
第3節	道	路	2 4
1.	道路	の	2 4
2.	道路	主要	2 4
第4節	洪水	調節	2 4
1.	貯	水	2 4
2.	頭首	工	2 4
第5節	農	用地	2 5
1.	区	画	2 5
2.	暗	渠	2 5
3.	客	土	2 5
4.	除	礫	2 5
5.	農	地	2 5
第6節	老朽	ため池改修	2 6
1.	貯	水	2 6
2.	堤体	補強	2 6

第6章	附	帯	2 6
第7章	工事	の	2 6
第8章	環境	と	2 6
第9章	換	地	2 6
第1節	換	地	2 6
第2節	換	地	2 6
1.	換	地	2 6
2.	換	地	2 6
第3節	換	地	2 7
1.	従	前	2 7
2.	用	途	2 7
3.	農	用	2 7
4.	非	農	2 7
第4節	土	地	2 7
1.	評	価	2 7
2.	清	算	2 7
第5節	換	地	2 7
第6節	換	地	2 7
第10章	事	業	2 8
第11章	効	用	2 8
第12章	関	連	2 9
第13章	現	況	2 9

第 1 章 目 的

沼堰排水路地区は、五所川原市の南西部及び鶴田町の北部に位置し、県営平川地区かんがい排水事業により造成（S59～H元）された幹線排水路で、供用開始から30年以上経過しており、軽量鋼矢板の著しい腐食による断面欠損の発生や法面の陥没等が確認されている。また、軽量鋼矢板の断面欠損により、背面土砂が水路内に流出し、水路の排水機能に支障を来している

このことから、本事業により施設を改修することで、農業生産活動の基盤となる農業水利施設の長寿命化対策を行い、機能回復を図るものである。

第 2 章 地域及び地積

第 1 節 地 域

(第1表)

地 域
五所川原市、北津軽郡鶴田町

第 2 節 地 積

(令和7年11月現在) (第2表)

現状地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原 野 (ha)	山 林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
五所川原市	13.6	—	—	—	—	13.6	土地改良区土地原簿
北津軽郡鶴田町	206.4	—	—	—	—	206.4	土地改良区土地原簿
計	220.0	—	—	—	—	220.0	

第 3 章 現 況

第 1 節 気 象

1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	五所川原観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	平成27年～令和6年	5月～9月	10月～4月		
平均気温(℃)		20.4	5.0	11.4	
降水量	平均(mm)	515	820	1,335	
	基準年(mm)	-	-	-	
降水日数	平均(日)	45	120	165	
	基準年(日)	-	-	-	
根雪期間		12月17日～	3月5日	79日間	
無霜期間		5月8日～	10月16日	162日間	
最多風向		SE	最大風速 (風向)	16 m/s (WNW)	最多風向発生時期 9月～10月 最大風速発生年月日 平成28年4月17日

2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備 考
	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
五所川原観測所																
観測期間	昭和元年～令和6年															
最大日雨量(mm)	156	S43.8.11	1/116	149	R4.8.9	1/89	134	S56.8.22	1/49	120	S52.8.5	1/29	119	S10.8.21	1/27	
最大時間雨量(mm)	59	H26.9.10	-	40	R6.8.31	-	37	H22.8.31	-	35	H29.9.10	-	34	H9.8.28	-	
最大4時間雨量(mm)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
最大連続雨量(mm)	374	S6.1.1 ～ S6.2.21	1/64	367	R6.11.26 ～ R6.12.3	1/57	326	S15.7.3 ～ S15.7.19	1/34	315	S10.8.21 ～ S10.8.30	1/29	290	S14.1.1 ～ S14.1.25	1/21	
最大連続干天日数(日)	44	S3.7.28 ～ S3.9.9	1/73	44	H1.5.3 ～ H1.6.15	1/73	43	H12.5.15 ～ H12.6.26	1/60	41	S26.7.22 ～ S26.8.31	1/42	38	S2.7.22 ～ S2.8.28	1/24	

第 2 節 土地状況

1. 地形、土壌及び浸食の程度

(第 4 表-1-1)

地 目	田						畑						受益地標高 (m)		備 考	
	1/1,000 未満	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 未満	3° ～ 8°	8° ～ 15°	15° ～ 20°	20° 以上	計	最高		最低
傾斜区分	220	—	—	—	—	220.0	—	—	—	—	—	—	—	7.5	8.9	
面積 (ha)	100.0	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—			
比 率 (%)																

(第 4 表-1-2)

項 目 土壌統 (区)名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表							面 積 (ha)	備 考
	土 壤 断 面								
	色	腐 植 層	礫 層	土 性			泥炭層黒泥層 及びグライ層		
				表 層	下 層	土 層			
			一 層	二 層	三 層				
長富統 泥炭土壌 強粘土型	2.5Y 2/2 …表土	すこぶる富む …表土	なし	黒褐 LiC	褐 P層	淡黄灰 LCoS	50cm以内 50cm以内	39.9	
	10YR 4/6 …下層土	なし …下層土							
蓮川統 強グライ土壌 強粘土還元型	2.5Y 3/4 …表土	富む …表土	なし	黒褐 HC	黄黒 HC	黄灰 HC	50cm以内 50cm以内	65.2	
	7.5Y 3/2 …下層土	富む …下層土							
蓮華田統 グライ土壌 強粘土構造型	2.5Y 3/2 …表土	含む …表土	なし	黒褐 LiC	黄黒 L	黄灰 CL	なし	79.9	
	2.5Y 6/2 …下層土	なし …下層土							
川除統 灰褐色土壌 粘土質構造満 俺型	10YR 3/2 …表土	富む …表土	なし	黒褐 LiC	黒褐 FSL	黄褐灰 FSL	なし	35.0	
	7.5YR 3/2 …下層土	含む …下層土							
計							220.0		

2. 土地利用の状況

(令和7年11月現在) (第4表-2)

市町村名	土地利用別 水田 (ha)	耕地					小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
		畑										
		普通畑 (ha)	果樹園 (ha)	牧草地 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)						
五所川原市	13.6	—	—	—	—	—	13.6	—	—	—	13.6	
北津軽郡鶴田町	206.4	—	—	—	—	—	206.4	—	—	—	206.4	
計	220.0	—	—	—	—	—	220.0	—	—	—	220.0	

3. 土地所有の状況

(令和7年11月現在) (第4表-3)

区分	所有別	個人所有	共有	国有	市町村有	計	備考
面積 (ha)		220.0	—	—	—	220.0	
受益者数 (人)		204	—	—	—	204	
筆数 (筆)		1,069	—	—	—	1,069	

第 3 節 水利状況

1. 用水状況

(1) 用水系統
該当なし

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表
該当なし

(イ) 改修を要する施設一覧表
該当なし

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況
該当なし

(イ) その他の被害状況
該当なし

2. 排水状況

周辺農地からの排水を旧十川に自然排水している。

(1) 排水系統

現況排水系統模式図（次頁参照）

(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

項 目 施 設 名		排 水 面 積						計		排水慣行 (m ³ /s)	現況排水能力 (m ³ /s)	備 考
		500ha以上		500～100ha		100ha未満						
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha			
自然	排水路	—	—	1	475.9	—	—	1	475.9	—	9.769	
	水門											
機械	排水機											
	水門及び排水機											
	排水路及び排水機											
計				1	475.9			1	475.9			

(イ) 改修を要する施設の一覧表

(第5表-5)

項 目 施 設 名		施 設 名 又は箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新 設 年 又は更新年	改修を必要 とする理由	備 考
自然	排水路	沼堰排水路	220.0	軽量鋼矢板	L=2,134m	S59～H1	老朽化	
	水門							
機械	排水機							
	水門及び排水機							
	排水路及び排水機							
計		—	220.0					

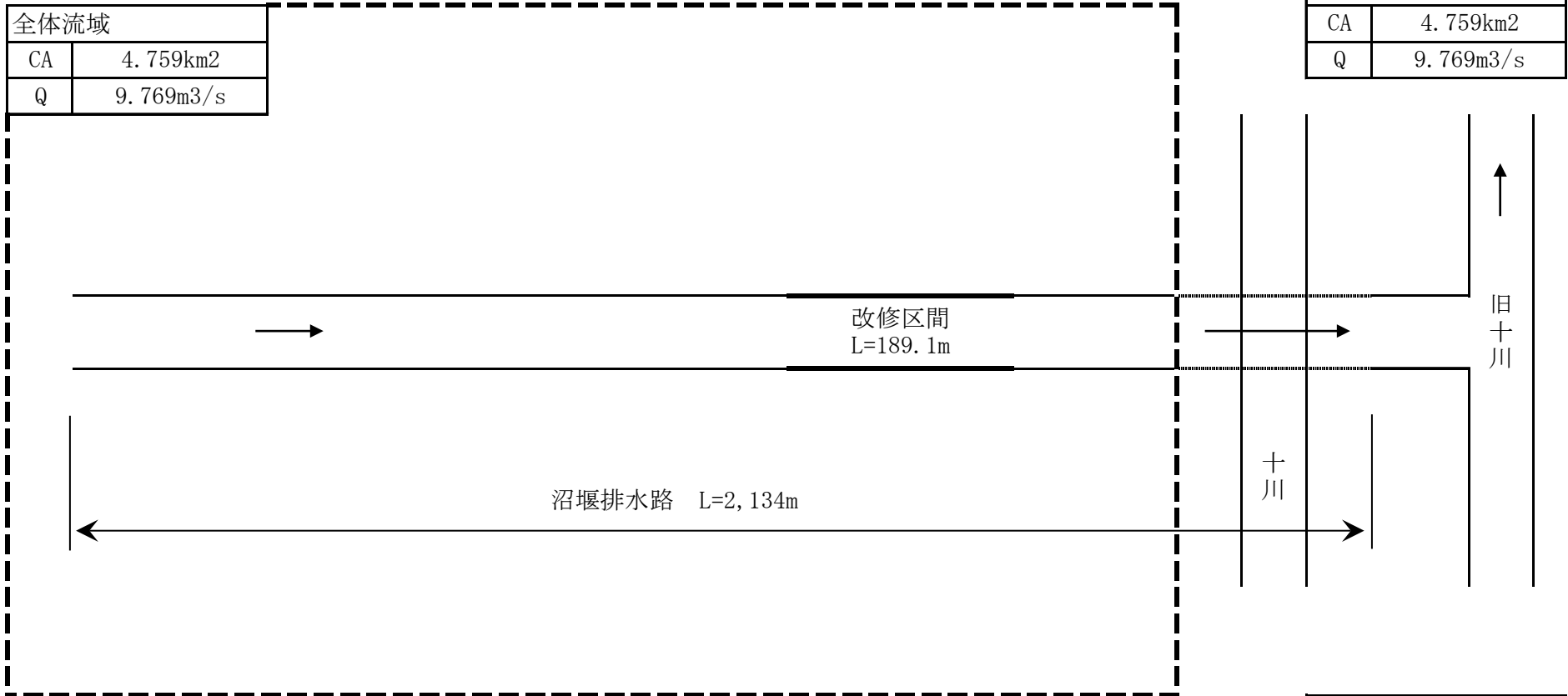
(3) 排水に関する被害状況

該当なし

現況排水系統模式図

全体流域	
CA	4.759km ²
Q	9.769m ³ /s

全体	
CA	4.759km ²
Q	9.769m ³ /s



凡例	
CA	流域面積
Q	排水量

3. 河川状況

(1) 河川状況
該当なし

(2) 洪水に関する被害状況
該当なし

4. 想定被害状況

(第5表-9)

想定被害面積 (ha)				想定被害額 (千円)						備考
田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計	
220.0	—	—	220.0	56,948	2,291	2,745	—	—	61,984	

第4節 道路現況

1. 道路概況
該当なし

2. 主要道路一覧表
該当なし

第 5 節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

総務省統計局＞統計データ＞令和 2 年国勢調査より

(第 7 表－1)

項目 市町村名	総数	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気ガス 熱供給 水道業	運 輸 通信業	卸 売 小売業 飲食店	金 融 保険業	不 動 産 業	サービス業	公 務	その他	備 考
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
五所川原市	24,488	2,951	89	180	8	2,656	2,133	87	969	5,087	403	251	8,234	1,040	400	
北津軽郡鶴田町	6,208	2,008	7	1	-	540	595	6	231	1,053	75	28	1,449	193	22	
計	30,696	4,959	96	181	8	3,196	2,728	93	1,200	6,140	478	279	9,683	1,233	422	
比率 (%)	100.0	16.2	0.3	0.6	0.0	10.4	8.9	0.3	3.9	20.0	1.6	0.9	31.5	4.0	1.4	

2. 経営耕地広狭別農家数及び専兼業別農家数

2020 農林業センサス II 農業経営体(総数) 3 経営耕地面積規模別経営体数 7 経営耕地の状況

2020 農林業センサス自給的は VI 総農家等 2 経営耕地のある農家数と経営耕地面積

(第 7 表－2)

区分 市町村名	農家 総 戸 数 (戸)	経営耕地広狭別農家数(戸)											1戸当たり平均農用地面積 (ha)					専兼業別農家数(戸)			備 考	
		を 例 外 規 定 の 適 用	経営耕地広狭別農家数(戸)										田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	専 業	兼 業		
			0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 ～ 20.0	20.0 以上	自 給 的 農 家								第 一 種		第 二 種
五所川原市	1,805	1	114	232	221	166	241	213	184	103	67	263	3.38	0.14	0.30	3.82	0.07	3.89	-	-	-	
北津軽郡鶴田町	1,028	35	88	226	150	111	141	99	49	23	13	93	1.47	0.03	0.83	2.33	0.00	2.33	-	-	-	
計	2,833	36	202	458	371	277	382	312	233	126	80	356	4.85	0.17	1.13	6.15	0.07	6.22				
比率 (%)	100.0	1.3	7.2	16.2	13.1	9.8	13.5	11.1	8.3	4.5	2.9	12.6	78.0	2.7	18.2	98.9	1.1	100.0	-	-	-	

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

2020農林業センサスⅡ農業経営体

(第7表-3)

項目 市町村名	動力農機具								主要家畜						備考
	農用トラクター		コンバイン		動力田植機		乗用型ステアリングプレーヤー		乳用牛		肉用牛		豚		
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	
五所川原市									-	-	X	9	-	-	
北津軽郡鶴田町									-	-	-	-	X	2	
計									-	-	X	29	X	2	
100戸当たり数量(台,頭)									-	-	-	-	-	-	
利用戸数割合(%)									-	-	1.0	1.0	0.1	0.1	

4. 主要作物作付状況 農林水産省HP>統計情報>農業生産に関する統計>作物統計>面積調査>市町村別データ>令和5年(e-Stat)>耕地面積>青森県

(第7表-4)

市町村名		五所川原市		北津軽郡鶴田町		作付率		備考
総耕地面積 (ha)		9,260.0		2,940.0		%		
作物名	区分	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	五所川原市	鶴田町	
田	水稻	4,430.0	660	1,310.0	622	63.6	72.0	本地面積全体 (五所川原市) 8,990.0 ha
	小計	4,430.0		1,310.0		63.6	72.0	
畑	小麦	149.0	258	-	-	7.4	-	田 6,970.0 ha 畑 2,020.0 ha 本地面積全体 (鶴田町) 2,870.0 ha
	大豆	581.0	160	150.0	235	28.8	14.3	
	そば	65.0	49	-	-	3.2	-	
	その他作物(トマト他)	3,765.0	-	1,410.0	-	186.4	134.3	
	小計	4,560.0		1,560.0		225.7	148.6	田 1,820.0 ha
	計	8,990.0		2,870.0		100.0	100.0	畑 1,050.0 ha
市町村別延べ作付率 (%)		100		100				

5. 農業の動向

農林水産省HP > 組織・政策 > 統計情報 > 農林業センサス > 2020年農林業センサス > 2020年農林業センサス報告書 > 第1巻 都道府県別統計書（全47冊） 内のデータによる。

(第7表-5)

区分	項目	農 家		土 地		主 要 作 物			大 家 畜			動 力 農 機 具			地域指定等	備 考	
		B	A	B	A	作 物 名	B	A	家 畜 名	B	A	農 機 具 名	B	A			
変化の状況 (C年を100とする指数)	総農家数	81	64	耕 地	91	86	水 稻	96	90	乳 用 牛			農 用 トラクター	85	-	下表参照	A: 令和2年 (2020年世界 農林業センサス) B: 平成27年 (2015年世界 農林業センサス) C: 平成22年 (2010年世界 農林業センサス)
		88	79		94	90		92	81					81	-		
	専業農家数	98	-	田	97	91	小 麦	38	24	肉 用 牛			コンバイン	82	-		
		107	-		92	91		32	0					65	-		
	第一種兼業農家数	75	-	畑	50	56	大 豆	99	83	豚			動力田植機	83	-		
		54	-		62	57		86	62					73	-		
	第二種兼業農家数	71	-	樹園地	93	81	そ の 他 物 作	115	118			乗用型スปี トスプレーヤー	-	-			
		101	-		98	91		112	128								
	農業従事者数	77	59	草 地	31	36											
		84	74		40	0											
変化の理由	農家人口の他産業への流動			農地転用等		米作から畑作へ転換						農業の機械大型化					

注) 上段：五所川原市、下段：北津軽郡鶴田町

地域指定

	農業振興地域	野菜指定産地	果樹濃密生産団地	酪農・肉用牛	山村振興地域	過疎地域
五所川原市	H27	H4(夏秋トマト) H11(ばれいしょ) H27(夏ねぎ) H27(秋冬ねぎ)	H2	R3	S47	R4
北津軽郡鶴田町	S46	H18(夏秋トマト)	H2	-	-	R4

第 6 節

地域環境の概況

本地域は青森県北西部、津軽平野のほぼ中央に位置し、西はつがる市と接している。また白神山地に源を発し、津軽平野全般を潤す岩木川が五所川原市の西端、鶴田町の中央部を北流し、十三湖を経て日本海に注いでいる。

岩木川周辺は生態系や親水性に配慮した整備が行われているとともに、ため池などの水辺環境も数多く存在し、人々にうるおいを与えている。

なお、地域内には特に配慮すべき希少な動植物は確認されていない。

第 4 章 一般計画

第 1 節 事業計画の要旨

1. 要 旨

本施設は、造成から30年以上が経過しており、軽量鋼矢板の著しい腐食による断面欠損や背面土砂の吸出し、法面の陥没が発生している状況である。

今後、施設に重大な損壊等が発生した場合、排水機能に支障をきたし、地区内の排水ができず、湛水被害や災害を引き起こすおそれがある。

このことから、本事業により施設を改修することで、農業生産活動の基盤となる農業水利施設の長寿命化対策を行い、機能回復を図るものである。

2. 事業別面積

(第8表)

土地利用区分 事業目的	水 田 (ha)	畑						計 (ha)	備 考
		普通 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	牧 草 地 (ha)	茶 園 (ha)	そ の 他 (ha)	小 計 (ha)		
排 水 改 良	220.0	-	-	-	-	-	-	220.0	

第 2 節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

本事業の実施により農業用排水路の機能を維持・回復し、農業経営の安定を図る。

2. 土地利用区分

(第9表-1)

土地利用区分 区 分	水 田 (ha)	畑					小 計 (ha)	原 野 (ha)	山 林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
		普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	茶 園 (ha)	その他 (ha)						
現 況	220.0	—	—	—	—	—	220.0	—	—	—	220.0	
計 画	220.0	—	—	—	—	—	220.0	—	—	—	220.0	

3. 作付方式

該当なし

4. 生産計画

該当なし

5. 労働改善計画

該当なし

第 3 節 用水計画

1. 計画基準年

該当なし

2. 計画かんがい方式

該当なし

3. 計画用水系統

該当なし

4. 計画用水量

(1) かんがい用水

該当なし

(2) 営農飲雑用水

該当なし

5. 水源計画

(1) 水利用計画
該当なし

(2) 用水対策

(ア) 貯水池
該当なし

(イ) 井堰及び自然取水口
該当なし

(ウ) 揚水機
該当なし

(エ) 用水路
該当なし

(オ) その他の水源施設
該当なし

(3) 水温水質
該当なし

第 4 節 排水計画

1. 計画基準雨量

最大日雨量：55.7mm/日 (1/2確率雨量)
94.5mm/日 (1/10確率雨量)

2. 計画排水方式

自然排水

3. 計画排水系統

計画排水系統模式図 (次頁参照)

4. 計画排水量

(第 1 1 表 - 1)

排水系統名	項目 受益面積 (ha)	流域面積 (km ²)		基準雨量 (mm)	降雨による 直接単位流出量 (m ³ /s/km ²)		基底流出量 (m ³ /s/km ²)		全排水量(m ³ /s)			単位排水量 (m ³ /s/km ²)		備考
		山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
										自然排水	機械排水			
沼堰排水路	220.0	-	4.643	94.5	-	-	-	-	-	9.531	-	-	2.053	
計	220.0	-	4.643							9.531	-			

5. 排水対策

(1) 排水水門
該当なし

(2) 排水機
該当なし

(3) 排水路

(第 1 1 表 - 4)

排水系統名	項目 流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)	計画排水量 (m ³ /s)	延長 (m)	構造	排水本川			備考
						名称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
沼堰排水路	4.643	220.0	9.531	189.1	現場排水路 H2450-B3000	1級河川旧十川	-	-	
計	4.643	220.0		189.1					

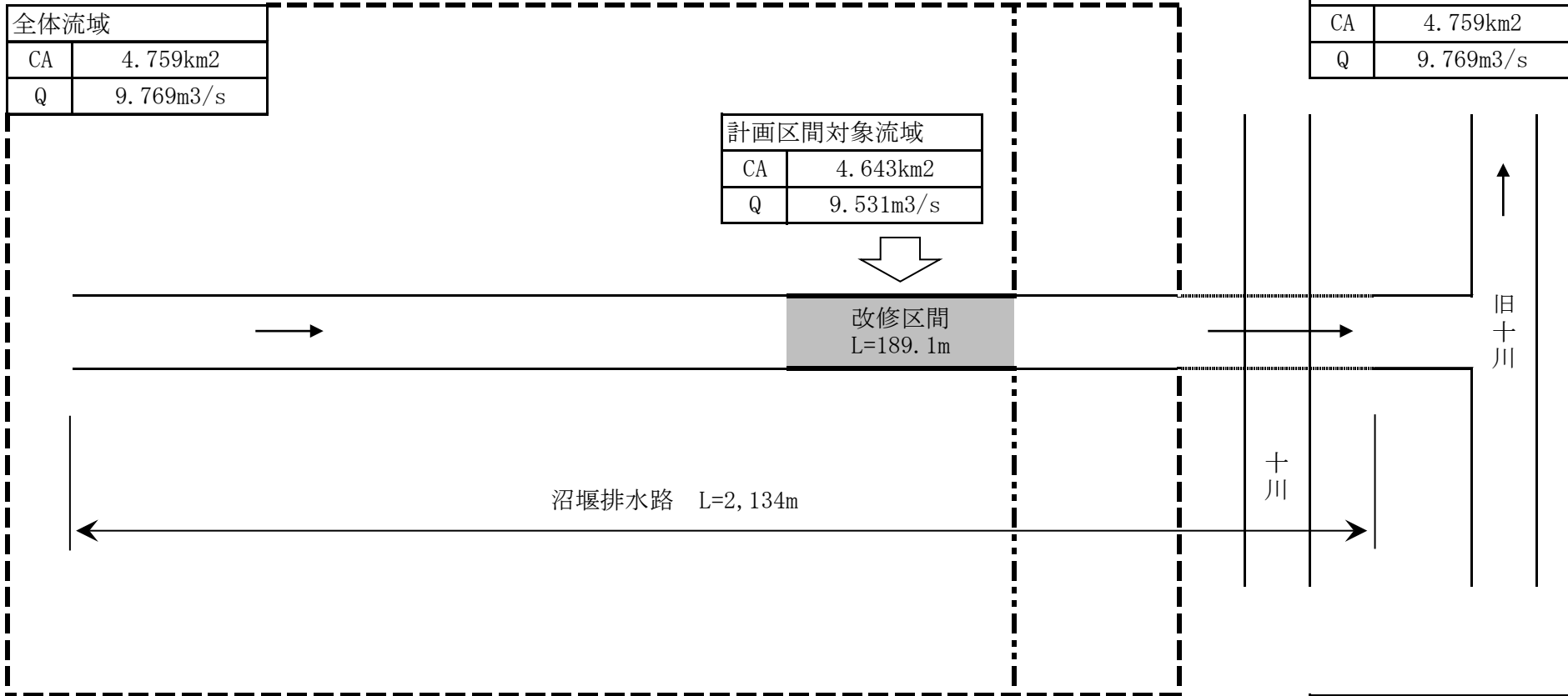
(4) その他
該当なし

計 画 排 水 系 統 模 式 図

全体流域	
CA	4.759km ²
Q	9.769m ³ /s

計画区間対象流域	
CA	4.643km ²
Q	9.531m ³ /s

全体	
CA	4.759km ²
Q	9.769m ³ /s



凡例	
CA	流域面積
Q	排水量

6. たん水検討
該当なし

第 5 節 道路計画

1. 道 路
該当なし

2. 路線配置図
該当なし

第 6 節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量
該当なし

2. 計画洪水量及び調節量
該当なし

3. 貯水池
該当なし

4. 洪水調節検討

(1) 河川改修計画との関係
該当なし

(2) 洪水調節が下流に及ぼす影響
該当なし

(3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討
該当なし

5. 管理計画

(1) 管理機構
該当なし

(2) ダム管理操作上の各種基準
該当なし

(3) 洪水調節要領
該当なし

第 7 節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状
該当なし

(2) 表土扱い
該当なし

(3) 末端道水路配置図
該当なし

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水
該当なし

(2) 心土破碎
該当なし

3. 客土
該当なし

4. 農地保全

(1) 防災林
該当なし

(2) 排水工
該当なし

(3) 浸食（崩壊）防止工
該当なし

第 8 節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画
該当なし

2. 堤体補強計画
該当なし

3. 取水施設改修計画
該当なし

第 5 章 主要工事計画

第 1 節 用水施設

1. 貯水池
該当なし

2. 頭首工
該当なし

3. 揚水機
該当なし

4. 用水路
該当なし

第 2 節 排水施設

1. 排水水門
該当なし

2. 排水機
該当なし

3. 排水路

(第 16 表 - 3)

項目 水路名	受益面積 (ha)	排水量 (m ³ /s)	延長 (m)			構造	勾配	主要構造物	備考
			開きよ	トンネル その他	計				
沼堰排水路	220.0	9.531	189.1	—	189.1	現場打コンクリート H2450-B3000	1/1500	—	
計	220.0	9.531	189.1	—	189.1				

4. その他排水施設
該当なし

第 3 節 道 路

1. 道路の総括表
該当なし

2. 道路主要構造物
該当なし

第 4 節 洪水調節施設

1. 貯水池
該当なし

2. 頭首工及び導水路

(1) 頭首工
該当なし

(2) 導水路
該当なし

第 5 節 農用地整備施設

1. 区画整理
該当なし
2. 暗渠排水
 - (1) 暗渠排水
該当なし
 - (2) 心土破碎
該当なし
3. 客 土
該当なし
4. 除 礫
該当なし
5. 農地保全
 - (1) 防災林
該当なし
 - (2) 排水路
該当なし
 - (3) 浸食防止工
該当なし

第 6 節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池
該当なし

2. 堤体補強施設
該当なし

第 6 章 附帯工事計画
該当なし

第 7 章 工事の着手及び完了の予定時期

着 手	令和 8 年度	着工予定
完 了	令和 11 年度	完了予定

第 8 章 環境との調和への配慮

施工区域内で希少な動植物を発見した場合は影響のない場所に移動・移植して保護する。

第 9 章 換地計画の概要

第 1 節 換地計画を作成する上での基本的な考え方
該当なし

第 2 節 換地区の設定

1. 換地区の名称・所在・面積
該当なし

2. 換地区を設定する理由
該当なし

第 3 節 換地計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準
該当なし

2. 用途別予定地積
該当なし

3. 農用地集団化の方針
該当なし

4. 非農用地換地の方法
該当なし

第 4 節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法
該当なし

2. 清算の方法
該当なし

第 5 節 換地計画樹立の年度計画
該当なし

第 6 節 換地処分の特則に関する特則
該当なし

第 1 0 章 事業費の総額及び内訳

(第 2 2 表)

区 分	事 業 費 (千円)	備 考
工 事 費	302,000	令和 7 年度単価
測 量 試 験 費	55,000	
用 地 買 収 補 償 費	5,000	
事 務 的 経 費	18,100	
計	380,100	

第 1 1 章 効 用

(第 2 3 表)

区 分 \ 項 目	年総効果（便益）額 (千円)	年増加農業所得額 (千円)	備 考
作 物 生 産 効 果	56,948	—	食料の安定供給の確保に関する効果
営農経費節減効果	△ 10,660	—	食料の安定供給の確保に関する効果
維持管理費節減効果	△ 8,079	—	食料の安定供給の確保に関する効果
維持管理費節減効果	5,036	—	農業の持続的発展に関する効果
国産農産物安定供給効果	11,472	—	その他の効果
計	54,717	—	令和 7 年度単価

< 参 考 >

総 費 用 : 555,337 千円
 総 便 益 額 : 1,142,758 千円
 総費用総便益比 : 2.05

第 1 2 章 関連する事業
該当なし

第 1 3 章 現況・計画図面

- 1. 現況平面図 別 添
- 2. 計画平面図 別 添
- 3. 主要構造図 別 添

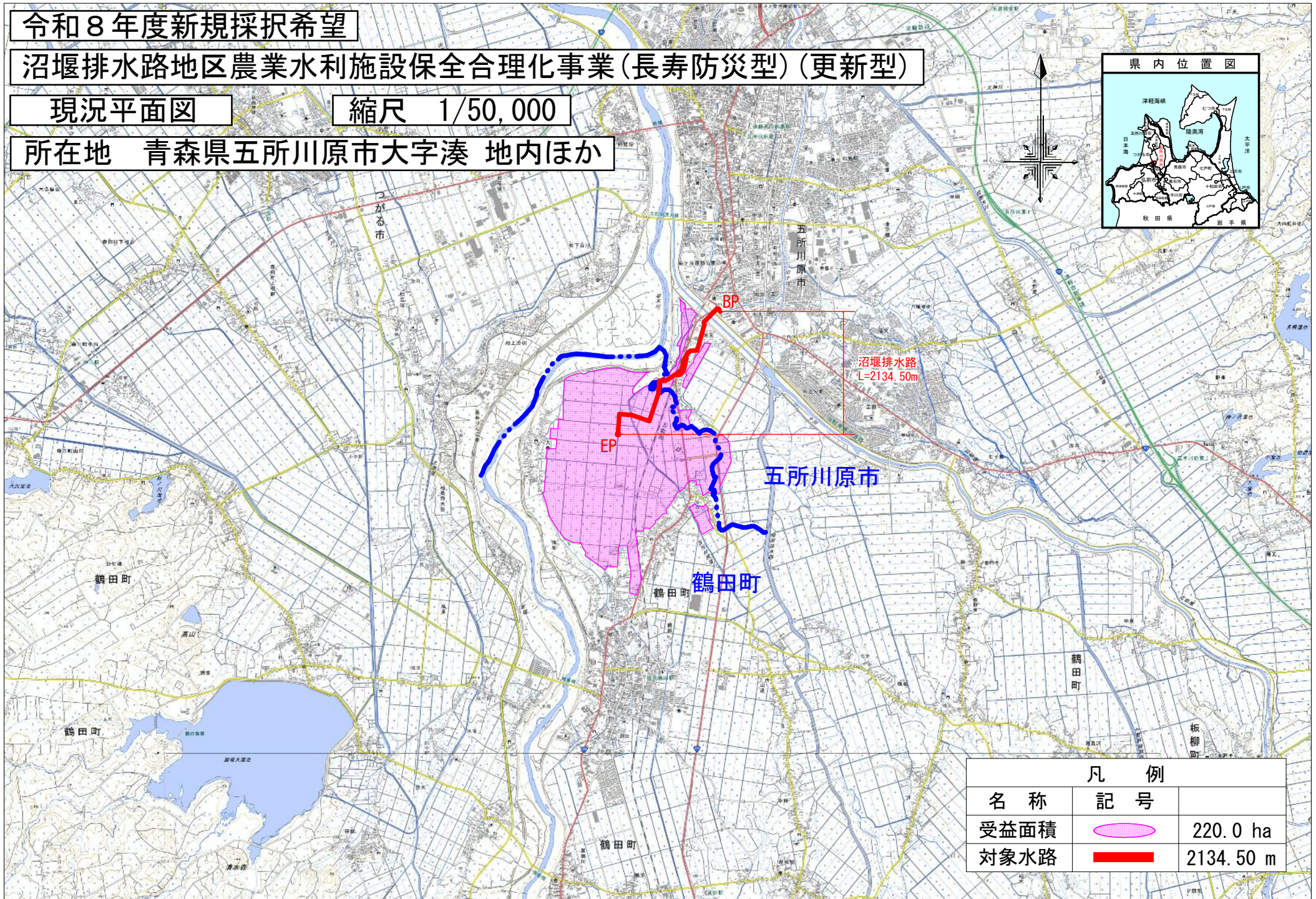
令和8年度新規採択希望

沼堰排水路地区農業水利施設保全合理化事業(長寿防災型)(更新型)

現況平面図

縮尺 1/50,000

所在地 青森県五所川原市大字湊 地内ほか



令和8年度新規採択希望

沼堰排水路地区農業水利施設保全合理化事業(長寿防災型)(更新型)

計画平面図

縮尺 1/50,000

所在地 青森県五所川原市大字湊 地内ほか






対象区間
L=189.1m

沼堰排水路
L=2134.50m

五所川原市

鶴田町

凡 例		
名 称	記 号	
受益面積		220.0 ha
流域面積		4.759 km ²
対象区間		189.1 m

主要構造図

現場打ち水路 H2450-B3000

